



大東だより

No.10 令和8年1月8日(木)

海南市立大東小学校

輝け 大東っ子
かしこく やさしく たくましく

新年を迎えて

保護者・地域の皆様へ

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、良き新年をお迎えのことと存じます。さて、保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に深いご理解と温かいご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本年も、子どもたちが安心して学び、健やかに成長できる学校づくりに教職員一同努めてまいります。

三学期は一年間の学びと成長を締めくくる「まとめの学期」です。これまでに培ってきた力を確かなものとし、次の学年や中学校へつなげていく大切な時期となります。ご家庭・地域の皆様におかれましても、引き続き学校教育へのご理解とご支援をお願いいたします。

また、感染症が流行しやすい季節でもあります。手洗い・うがい、体調管理など、基本的な感染症対策の徹底について、引き続きご協力をお願いいたします。

さて、本校は今年度の海南市駅伝競走大会に3チーム(男子、女子、混合各1チーム)が出場予定です。日頃の練習の成果を発揮し、最後まであきらめず走り抜く姿を期待しています。温かい応援をよろしくお願いいたします。

三学期の主な行事として、『1月13日(火)新入児保護者対象入学説明会、1月17日(土)・18日(日)科学作品展、2月1日(日)日曜参観、2月21日(土)～24日(火)冬の美術展、3月18日(水)卒業証書授与式、3月24日(火)令和7年度修了式』を予定しております。なお、本年度も『日曜参観』には、『見守り隊』の皆様、『図書ボランティア』の皆様、学校運営協議会委員の皆様をご招待する予定です。

さらに、校長よりお願いする『小学生が身につけるべき20のこと』を大切にし、学ぶ姿勢や思いやり、基本的な生活習慣を学校・家庭・地域が一体となって育んでいければと願っております。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

校長

校長よりお願い『小学生が身につけるべき20のこと』について

二学期末に実施した個人懇談において、数名の保護者の皆様から、児童の言動や人との関わり方について気にかかる点があるとのご相談をいただきました。また、各担任や専科教員からも、最近の児童の様子について同様の思いがあることが共有され、学校全体として共通の課題意識をもつに至りました。

そこで校長として、改めて「小学生が身につけるべき20のこと」を示し、子どもたちの健やかな成長の指針としたいと考えました。

これらは、学力だけでなく、あいさつや思いやり、話を聞く姿勢、感情のコントロール、約束やルールを守る態度など、社会の中で生きていくために欠かせない基本的な力です。

学校では日々の教育活動の中で意識的に育んでまいりますが、これらの力は一朝一夕に身につくものではありません。ぜひご家庭や地域においても、子どもたちの姿を温かく見守り、同じ視点で声かけをしていただければ幸いです。学校・家庭・地域が連携し、子どもたちのよりよい成長を支えていきましょう。

『小学生が身につけるべき 20 のこと』

① 自己を高める内容（まず自分を整える）

〔最優先：毎日の生活でできること〕

1. 時間を守る
2. 身の回りの整理整頓をする
3. 健康に気を配る
4. 宿題や約束を忘れずに行う
5. 掃除をきちんと行う

〔次に大切：心の持ち方〕

6. 最後まであきらめない
7. 失敗を恐れず挑戦する
8. 自分の行動に責任を持つ
9. 自分の良さを大切にする

② 他者との関わりの内容（人と生きる力）

〔最優先：人を傷つけない〕

10. いじめをしない
11. いじめを見逃さない
12. 嘘をつかない

〔次に大切：人と気持ちよく関わる〕

13. 自分から進んで挨拶をする
14. 言葉づかいに気をつける
15. 話を最後まで聞く
16. 感謝の気持ちを言葉にする

〔広い心を育てる〕

17. 年上の人を敬う
18. 年下の人を思いやる
19. 集団のきまりを守る
20. 自分と違う考え方を認める

低学年は「毎日できること」「人を傷つけないこと」を最優先します。

学年が上がるにつれ、挑戦・責任・多様性の理解へ広げていく構成です。

※全校児童に配布の『小学生が身につけるべき 20 のこと』の読み合わせ原稿には、それぞれの項目について、その設定理由を書いています。内容をしっかり読んで、自己を高め、他者との関わりを有意義なものにしましょう。